

2020年11月20日

職員各位

理事長 稲松義人

新型コロナウイルス感染症対策の再度徹底について

職員の皆さまには、新型コロナウイルス感染予防のために、それぞれの施設・事業所においてご協力、ご尽力くださっていますことに感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症への対応について小羊学園として方針については、以前にお伝えしましたが、浜松市内において、クラスターが発生したり、感染経路不明の感染者が何名も出たりしていることや、全国規模で急速に感染が拡大している状態です。

つきましては、改めて、施設・事業所内にウイルスをもちこまないために、また、施設内での感染のリスクを減らせるように、当面の間、次のことに努めてください。

【職員として】

- 市内外問わず、ご家族も含めて多数の人と接触するような場所への外出は、できる限り避けるようにしてください。

県外などに特別な事情によりやむを得ず出かけるときは、所属長に事前に申し出て、感染予防対策を徹底し、できるだけ短時間で用を足すようにしてください。

【事業所として】

- 施設入所者についても、できる限り外部の人と接触のあるような外出は控えるようにしてください。
- 通所者についても、ご家族等にも協力をお願いし、できる限り外部の人たちとの接触のあるような外出をさけるようにしてください。
- 短期入所・日中一時支援については、ご家族と相談しながら利用を決定し、利用の際には健康チェック（利用前及び利用中）を実施し、感染予防の徹底を図り対応してください。
- 職員又は利用者が感染した場合に備え、情報の共有や業務継続方法についての検討をしてください。

【法人としての基本方針】

- インフルエンザ等の感染予防と同様に、手洗い、手指消毒、必要に応じてマスクを着用するなどの通常の衛生管理を徹底してください。
- 発熱などの症状があるときは早めに医療機関を受診し、感染予防の観点から休暇の取得など適切な対応を徹底してください。

- 施設内でも多数の人が集まり接触するような場面は避け、また、不特定の人と接触するような外出・イベント等への参加は避けるなど、感染予防を徹底してください。
- 具体的な、施設・事業所での対応は、施設長等の管理者に一任しますが、行政等から発信される情報に注意しつつ、利用者及びご家族、関係者に対して、適宜、告知し理解を求めるよう努めてください。
- 業務として出席する外部の研修・出張などは、原則として参加を見合わせてください。但し、やむを得ない場合は施設長と協議の上、万全の感染予防対策をして参加してください。
- 以上の方針に沿いつつ具体的な対応については、それぞれの施設・事業所での判断に委ねます、施設長等の指示のもとで協議しつつ、ご利用者の生活を守ることができるよう努めてください。
- 利用者及び保護者、関係機関等に向けての連絡、協力依頼は、行政等から発信される情報に留意しつつ、施設長名で、適宜、告知するようにしてください。

以上、よろしくお願いいたします。